

鬼
づ
っ
っ
っ



た
ろ
っ
っ
く
ん
と

作／画 一般社団法人 こども体育研究舎
理事長 遠藤 活美

たろう君は

幼稚園でも元気に走り回る

明るい子で、園の遊びの中でも

「鬼ごっこ」が大好きな

友達とも仲良く遊べる男の子です。

今日も大好きな「鬼ごっこ」を
楽しんでいきます。

しかし・・・

この元気の良い

たろう君が、

最初から「鬼ごっこ」が

好きだったわけでは

ありません。



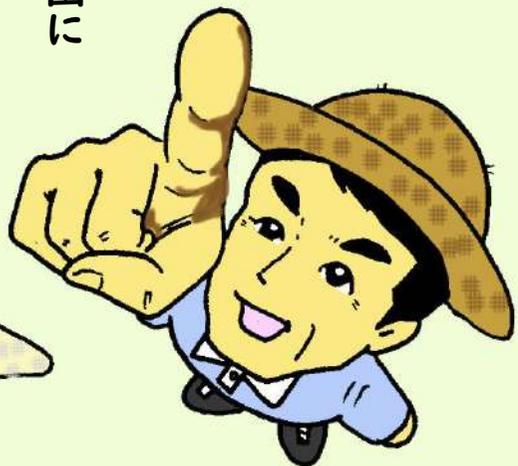
3歳児の年少さんの
時のことです・・・

たろう君は、幼稚園に

入園した夏休みに

お父さんの田舎の秋田県に

遊びに行きました。



川で遊んだり

森でカブトムシを探したり、

とても楽しい時間を過ごしました・・・。

もう休みも少なくなってきた頃には、

お父さんの田舎がとても

好きになりました。



次の秋田への

おでかけは冬でした。

夏と同じく

冬の秋田も

そり遊びや

かまくら遊びと

楽しいことばかりでした。



ある日のことです。

その日は朝から田舎の

おじいちゃんの家は

何となく昨日までの様子と違い

飾り物をしたり、ごちそうを

作ったりして忙しそうに

みんなが動きまわっていました。



日も落ちて・・・

あたりが暗くなる頃、

たいそうなごちそうをみんなで

食べていた時です・・・



「悪い子は
いねえか〜
大人の言うことを
聞かねえ子は
いねえか〜」



何とも言えない
怖い声が
聞こえてきたかと
思うと……

おじいちゃんの家へ来たのです……



鬼が・・・

大きな包丁を持って
頭には角が生えていて
目は大きく光っていて
口は何でも食べて
しまいそうに大きく・・・

大きなみの蓑を着たからだは、たろう君に
とっては、天にも届く大鬼に見えました。
絵本で見た鬼とは比べものにならないくらい
それはそれは怖いものでした。
その時です・・・

お父さんのからだにしがみついていたたろう君を
『なまはげ』が抱えて連れて行こうとしました。

たろう君の頭の中は・・・パニックです。



それからのことは、

あまり覚えていません。

ただ、『なまはげ』の姿が

恐ろしい鬼だったことと

大声で泣きじゃくったことだけは

忘れない記憶になりました。



・・・ある日の幼稚園での体操の時間のことです。

体操遊びも終わりになったところに、

先生が「最後は鬼ごっこをやりますよ」と

みんなに話しかけると・・・

「わーん・いやだ!」と泣きじゃくるたろう君の姿がありました。

普段は元気のよい活発なたろう君には考えられないことでした。

みんなと一緒に言う楽しいはずの「鬼ごっこ」が、大きな声で泣き叫ぶたろう君の姿をみんなが心配する事となりました。

「どうしたの?」「鬼ごっこが怖いなんて?」・・・

・・・友達の心配をよそに・・・

その様子はますます大変さを重ねていきます。



体操の先生も担任の先生も

考え込んでしまいました。

体操遊びは誰よりも

元気に笑顔でできるのに

最後の「鬼ごっこ」だけが

大泣きです。

先生たちは

考えた末にお母さんに

相談してみることにしました……。

すると理由はすぐに

わかりました。



『なまはげ』です。

でもどうしたら良いのか

分かりませんでした。

それからの

たろう君は、

いつも

「鬼ごっこ」を

離れたところで

見学でした……。

ある日のことです……

あんなに「鬼ごっこ」が怖かった

たろう君が、

泣き顔にもならず

元気に走り回り

友達の中でも

誰よりも

楽しんでいきます。

時々鬼役の

先生のお尻を

たたきに來ます。



いったい

どうしたことでしょう。

「あ！……」先生たちは気が付きました……

たろう君のおでこには

桃太郎の桃のししゅうされた

「はちまき」がされています。

『そらでずー!』

たろう君は、鬼ヶ島で

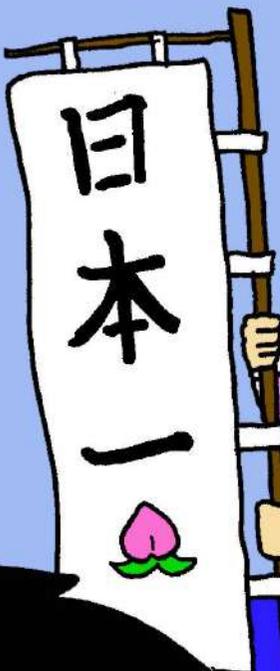
鬼退治をした・鬼よりも

強い桃太郎のはちまきを

お母さんに作ってもらい、

そのはちまきのおかげで、

鬼の怖さをやっつけたのです。



それからの

たろう君は、

「鬼ごっこ」が

大好きになりました。

そしていつしか・・・

はちまきが

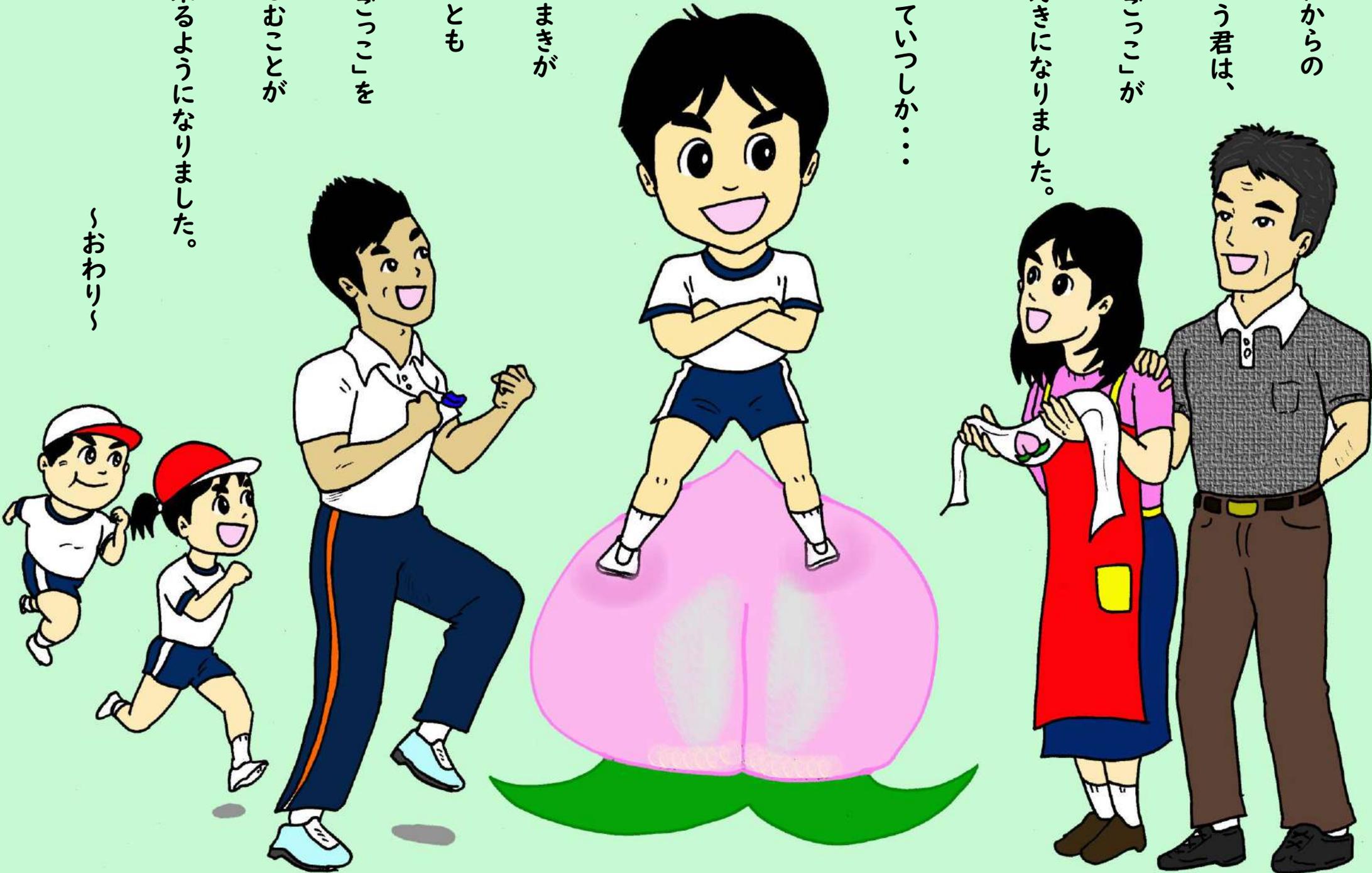
なくとも

「鬼ごっこ」を

楽しむことが

出来るようになりました。

〜おわり〜



創作絵本

ゝ コンセプト 〵

鬼ごっこは、運動遊びの緊張感を和らげたり、
楽しく追いかけてっこをしながら、

実は思いやりや規則性、瞬発力や持久力、
そしてとっさの判断力等

様々な成長していく経験が
豊富に入っています・・・

遊びを楽しみながら

心も身体も育む事なのです。